

学術文献等(発表論文、参考文献等)引用記載要領

課題提案書、中間報告書、成果報告書、研究概要、ならびに外部発表連絡票等、発表論文、学会発表等の学術文献を引用記載する際には、以下の統一書式にて記載下さいますよう、お願い申し上げます。

基本的な書式: (発表者名) (表題) (雑誌・学会等書誌事項) の順に記載

1. 発表者・著者の標記方法

発表者は全員の氏名(姓および名)を記載して下さい。

et al. ……ら、などの省略はしないで下さい。

例. 平成太郎、昭和花子、大正次郎

例 Heisei Tarou, Showa Hanako and Taisho Jirou

2. 表題の標記方法

論文投稿、学会発表いずれも表題を「」や" "で括って下さい。

例 「環境化学物質の…に関する研究」(邦文の場合)

例 “Effects of chemicals … on … functions.” (欧文の場合)

3. 発表先の標記方法

(1)論文の場合

邦文誌の場合: 誌名 巻(号): 開始ページ-終了ページ、発行年

欧文誌の場合: Journal Vol. (issue) : p - p , Year (半角)

雑誌名は略さずに記載して下さい。

例 ○○学会誌 55(2): 123-134, 2005

例 Journal of …… 55(12): 123-134, 2006

(2) 口頭発表・ポスター発表の場合

何回目か、開催地の場所(都市名)、州・国(海外の場合)、開催年月がわかるように記載してください。学会の名称は略称や通称を用いず、正式名称を記載してください。

なお、学会発表等に関する連絡票は、発表要旨提出前の案作成時点でご提出下さい。

例 第15回日本○○学会年会、仙台、2005年12月

例 14th International Congress on …… , San Diego, CA, USA, Jan 2008

(3) 著作等の場合

著者・編者の氏名、名書籍表題、あれば執筆部分の表題、出版社名、出版社所在地、出版年をご記入下さい。

例 平成太郎編 ○○の科学 第4章 ××作用 ○○出版 東京 2006年

例 Heisei Tarou ed., Science for xxxxxx, Y y y ypress, New York, 2005

4. その他 : 外部発表(公表)に際しての謝辞記載のお願いと記載例

本研究(の一部)が日化協 LRI の資金提供に基づくものであることを、論文投稿の場合は謝辞の項に、学会発表の口演スライド、ポスターの場合は末尾に、記載して下さい。

記載例は、以下の通りです。

(1) 投稿論文

(和文)

本研究(の一部)は、日本化学工業協会が推進する LRI (Long-range Research Initiative ; 化学物質の環境影響および安全性に関する長期自主研究)により支援されました。

(英文)

The study was supported (in part) by a grant from the Japan Chemical Industry Association (JCIA) Long-range Research Initiative (LRI).

(2) 学会発表等

(和文)

本研究(の一部)は、日本化学工業協会が推進する LRI により支援されました。

(英文)

The study was supported (in part) by a grant from the JCIA-LRI.

(3) LRI ファンドが終了した後の外部発表(公表)について

LRI ファンドが終了した後でも、LRI ファンドが関係した研究成果の外部発表に際しては、上記(1)もしくは(2)の対応をお取り下さい。

以上